芳田の里ふれあい館だより　２０２６年

みんなでつくる心豊かな　芳田の里　１１月号

第５７３号

西脇市立芳田の里ふれあい館　〒677-0065　西脇市岡崎町172-28　☎(0795)27-0658
メールアドレスhouta-fureai@city.nishiwaki.lg.jp

１１月は「児童虐待防止推進月間」



「オレンジリボン」には児童虐待防止のメッセージが込められています。

オレンジリボン運動は、「子ども虐待のない社会の実現」を目指す市民運動です。オレンジリボンは、そのシンボルマークであり、オレンジ色は子どもたちの明るい未来を表しています。

児童相談所の相談対応件数は年々増加しており、令和５(2023)年度の件数は22万件を超えています。また、保護者が「しつけ」と称して暴力、虐待を行い、死亡に至るといった重篤な結果につながるものもあります。

「あの子、大丈夫かな…」。あなたの周囲に、虐待が疑われるような子どもはいませんか。児童虐待のほとんどは、家庭という密室の中で起こっており、時には「しつけ」と称して、暴力が振るわれることも…。子どもや保護者の様子に「何か変だ」と思ったら、児童相談所虐待対応ダイヤル「１８９」(いちはやく)に電話してください。子どもを守るためには、周囲の人たちが虐待にいち早く気づき、救いの手を差し延べる必要があります。

「女性に対する暴力をなくす運動」(11月12日～25日)



「パープルリボン」は女性に対する暴力根絶のシンボルです。

配偶者等への暴力、性犯罪・性暴力、ストーカー行為、セクシュアル・ハラスメント等の暴力は、重大な人権侵害であり、決して許されません。暴力を容認しない社会をつくるため、11月12日から25日までの２週間を「女性に対する暴力をなくす運動」期間として啓発活動を実施しています。

パープル・ライトアップには、被害者に対する「ひとりで悩まず、まずは相談をしてください。」というメッセージが込められています。

ＤＶは決して許されるものではありません。あなたが配偶者やパートナー、身近な人からの暴力に悩んでいたり、友人が交際相手との関係に困っていたりしたら、まずは最寄りの窓口に相談してください。早めの相談が問題解決への第一歩となります。



『ＳＮＳでのその言葉、「誹謗中傷」かも。』

ＳＮＳは、誰もが気軽に自分の意見や思いを投稿できますが、その投稿内容によっては人を傷つけてしまいます。個人の悪口を書き込んだり、広めたり、メッセージを送りつけたりするなど、インターネット上の誹謗中傷が深刻な社会問題となっています。たとえ顔は見えなくても、ＳＮＳの向こう側にも同じ人間がいることを想像し、ルールやモラルを意識した、正しい利用を心がけましょう。また、安易に誹謗中傷するとどうなるか、万が一、誹謗中傷を受けたらどうすればいいのかを知っておきましょう。

“誹謗中傷するとどうなるの？”



ＳＮＳ上で根拠のない悪口を投稿すると、名誉毀損罪や侮辱罪などに問われたり、高額の慰謝料を請求されたりすることがあります。侮辱罪については、インターネット上の誹謗中傷など悪質な侮辱に厳正に対処するため、法定刑の引上げが行われ、令和４(2022)年７月７日から施行されています。

また、自らそのような投稿をしなくても、再投稿などで拡散した場合も同じです。匿名だからといって何を言ってもいいわけではありません。技術的に投稿の発信者は特定できると肝に銘じておきましょう。

ＳＮＳは、思ったことを気軽に投稿できたり、共感したりして見知らぬ他人とのコミュニケーションの輪を広げてくれる一方で、他人への誹謗中傷、無責任なうわさ、個人のプライバシー情報などを広げてしまうおそれもあります。リアルな生活と同じようにルールやモラルを守り、ＳＮＳの正しい利用を心がけましょう。

誹謗中傷を投稿する人の中には、「テレビやネットでの言動が気に入らない」「反道徳的な行為を許せない」「正義感からやった」などと主張する人もいますが、有名人やタレントであっても相手の人格を否定又は攻撃する投稿や拡散が許されるわけではありません。

“誹謗中傷を投稿、拡散しないためには”

ＳＮＳの向こう側にいるのは一人の生身の人間です。もし、自分が同じことを言われたらどう感じるか、投稿する前に考える必要があります。

また、誰かが投稿した誹謗中傷に、安易に同調したり、拡散したりしていませんか。あなたの行為が知らず知らずのうちに、他人を傷つけているかもしれません。「目立つ存在なんだから仕方ない」という主張は通用しません。相手が芸能人や有名人であっても、ＳＮＳ上での誹謗中傷は許されません。



（１）誹謗中傷と批判意見は違う
（２）匿名でも特定されます
（３）カッとなったとしても時間を置いて

“もし自分が誹謗中傷を受けたときは？”

ＳＮＳ上で言い争ってしまうと、さらに悪化する可能性があります。まず冷静に、次のような対処をしましょう。

1. ミュートやブロックなどで、相手を「見えなくする」
2. ＳＮＳ事業者に誹謗中傷の投稿削除を依頼する
3. 信頼する人や公的な相談窓口に相談する

また、炎上すると、世の中の全ての人が、あなたを攻撃しているように思えるかもしれませんが、大多数の意見ではありません。令和元年度版の情報通信白書の研究結果によれば、炎上投稿に直接参加する人は、ごく限られた一部の悪意を持つ人だけです。

使用済み天ぷら油を回収します！



回収した天ぷら油で、バイオディーゼル燃料や石けんの原料等にリサイクルします。ごみの減量や資源の有効活用、地球温暖化の抑制につながります。

【回収できる油】
オリーブオイル、菜種油（キャノーラ油）
紅花油、コーン油、ひまわり油、サラダ油
大豆油、ごま油

【回収できない油】
動物性の油、固形の油
バター、ラード、ココナッツオイルなど
食用以外の油
機械油、灯油、エンジンオイルなど
事業活動から出る廃食用油
飲食業、食品加工業等の廃食用油

【持ち込み方法】
■油こし器で揚げカスなどを取り除いた後、**ペットボトル**に入れて持ち寄りください。

■期間：11 月 12 日（木）～17 日（火）
■場所：芳田の里ふれあい館



【芳田駐在所だより】～警察庁推奨アプリ～

詐欺電話を自動でブロック「警察庁推奨アプリ」

■警察庁推奨アプリとは
サイバーセキュリティー専門企業が開発ノウハウを活かし詐欺電話ブロックに特化したアプリです。

■警察庁推奨アプリが持つ3つの力

1. 遮断
国際電話番号の発着信一括ブロック・警告
（Android　OS のみ）

2. 識別
特殊詐欺等の犯行に利用された番号の発信ブロック

3. 情報
警察庁から特殊詐欺に関する防犯情報のお知らせ

携帯電話に特殊詐欺の犯人から架電されるケースが急増しています。詐欺に使われる国際電話番号や特殊詐欺に使用された番号からの着信をブロックし、警告する機能があります。

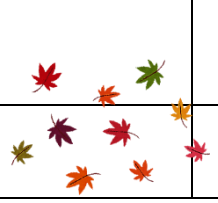


詐欺電話を自動でブロック
特殊詐欺の疑いがある電話番号への発信や着信には自動で警告を表示します。
（Android　OS のみ）

※詳細やダウンロード先は警察庁推奨アプリ特別ページから確認できます。
ダウンロード・利用料金は無料です。

１１月の行事、講座予定

日	月	火	水	木	金	土
１	２	３ 芳田の里ふれあいフェスタ 文化の日	４ 生活相談	５	６	７ 和装
８	９	１０ 料理 ３Ｂ体操	１１ 生活相談 ヨガ	１２	１３	１４
１５	１６ すくすく広場	１７ みんなで楽しく歌う教室	１８ 生活相談 茶道 絵手紙	１９ 和紙ちぎり絵	２０	２１ 和装
２２	２３ 勤労感謝の日	２４ ３Ｂ体操	２５ 生活相談 ヨガ	２６	２７	２８
２９	３０					





※　は、芳田の里ふれあい館の休館



《相談（人権・生活・教育など）》

芳田の里ふれあい館では、毎週水曜日に相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

《図書》

人権、一般小説、趣味の本・絵本などの閲覧・貸出を行っています。お気軽にご利用ください。

編　集　後　記

■秋祭りも終わり、田んぼの稲穂はすっかりと刈り取られました。スーパーの棚には昨年とは見間違うほど安くなった新米がズラリ。米好きの筆者としては、確保に難儀した昨年と打って変わってちょっとした幸せを感じているところです。■難儀と言えば“クマ”。今年の秋は、西日本では山の木の実が不作でクマが人里まで下りてくると言われています。一方東日本はというと、木の実が豊作で冬に入っても食べ続けるために冬眠しないクマがウロチョロし、人里にも下りてくるということです。いずれにしてもクマは人の生活圏に入り込むことが当たり前になり、我々にとっては難儀な動物になりつつあります。家の周りには、食物ごみなどを置かないように気を付けましょう。■11月３日（火・祝）、芳田こども園において今年で５回目となる「芳田の里ふれあいフェスタ」が開催されます。例年人気の「有田みかんの袋詰め放題」や「播州ラーメン」などのおいしいものがいっぱい。また楽しいイベントやアトラクションも盛りだくさん。皆さんのご来場をお待ちしています。